

審査基準表

評価項目（大項目）	評価項目（小項目）	評価内容（例）	最高点	係数	配点	配点案
全体方針	システム化の背景・目的の理解	事業目的の正しい理解に基づき、環境構築やサービス提供にあたってのコンセプト、特徴、アピールポイント等が記載されているか。	5	0.4	2	5
	企業概要	企業概要及び企業の資格取得状況は明確か。	5	0.2	1	
	類似業務の実績	同規模程度以上の類似業務実績があり、得られた知見を本業務に活かす手段が記載されているか。	5	0.2	1	
	コストや環境への配慮	一部既存のサービスを活用するなど、コスト削減や環境への配慮がなされているか。	5	0.2	1	
システム (コンテンツ閲覧)	環境情報発信サイトとしてのデザイン性	デザイン性に優れ、掲載画像（環境活動などの画像）を魅力的に見せるための工夫があるか	5	0.8	4	25
		情報発信サイトとして、閲覧者が目的の情報を見つけやすくするために情報窓口の設置、県が発信するイベント情報の配信、お知らせの掲載など具体的な工夫がされているか。	5	0.8	4	
		子どもから大人までの幅広いターゲットに対して、環境についての知識有無に関わらず、関心を深められるサイト構成とする具体的な工夫がされているか。	5	1	5	
	機能性・操作性	ユーザービリティに優れており、容易にサイト内のコンテンツにたどり着くことができるシステム（グローバルナビゲーション等）を設定しストレスなく操作できるか	5	0.5	5	
		スマートフォン等の画面表示にも対応した見た目や運用を提案しているか	5	0.5		
	閲覧促進	ウェブサイトでの検索上位になる仕組み（SEO対策）を考慮し、閲覧者へ閲覧を促すサイトとなっているか	5	0.8	4	
	システム連携	環境森林部内の特設サイトなど別サイトとの連携イメージを持ち、効率的に連携する工夫があるか	5	0.4	2	
その他、提案事項	その他、本県にとって有効な事項が提案されているか。	5	0.2	1		
システム機能 (コンテンツ管理)	ユーザビリティ（CMS）	コンテンツ編集作業に関する具体的な工夫内容が提示されているか（環境に関する動画や画像等のデータ（ExcelやPDF等）の掲載が容易など）	5	0.8	10	15
		コンテンツ編集作業における利便性・操作性が考慮されているか。（ファイル登録作業、軽微な修正作業のほか、モバイル画面での編集作業も意識したものであるか）	5	0.8		
		応答性が考慮し、迅速な情報発信ができる工夫がされているか。（画面遷移・更新処理・印刷処理などにかかる時間など）	5	0.4		
	コンテンツ利用	環境に関する動画や画像等のデータを利用する際の、操作性が考慮されているか。	5	0.4	2	
	拡張性	データの増加や機能の追加を考慮したシステム拡張について考慮されているか。	5	0.2	1	
その他、提案事項	その他、本県にとって有効な事項が提案されているか。	5	0.4	2		
コンテンツ (セキュリティ対策)	利用にあたっての前提	本県を含む責任分界点が明確に示されており、妥当なものとなっているか	5	0.4	2	10
	新サイトの構成	拡張性、上位互換性、中立性、継続性を考慮した製品・ソフトウェアで構成されているか	5	0.4	2	
	データ移行	システム移行に際し、移行経費の抑制や移行作業に係る職員の負担を軽減するなど、移行容易性が確保されているか。	5	0.4	2	
	情報セキュリティ	不正侵入やウィルスやマルウェアに対する対策（パッチ適用方針、対策ソフト導入の範囲等）は適切か。	5	0.4	2	
権限設定やアクセス管理等、内部の人間からの情報漏洩等に対する対策等に工夫があるか。		5	0.4	2		
構築体制	スケジュール	無理のない合理的な作業スケジュールとなっているか。また、本県との役割分担は適切であるか。	5	0.4	2	5
	開発体制及び方法	プロジェクト管理者は豊富な実績を有しているか。	5	0.2	1	
		柔軟性や即応性を有した現実的な業務実施体制が記載されているか。	5	0.2	1	
プロジェクト管理	プロジェクト管理に関する手法が適切であるか。	5	0.2	1		

運用・保守	運用・保守	運用保守体制（平日、深夜時間帯、土日祝日）は妥当か。	5	0.2	1	15
		バックアップやログの取得等に関する考え方が妥当か。	5	0.2	1	
		障害発生や危険感知から復旧、改善対応までの体制、対応、手順等は適切か。 （Web・CMS・DNS・メール）	5	0.4	2	
		ソフトウェアのバッチ対応、バージョンアップ等、システムメンテナンスの課題と対応に対する考え方が妥当か。	5	0.2	1	
		閲覧数や滞在時間などの報告が充実しており、SEO対策を支援するものとなっているか。	5	0.8	4	
		運用・保守に係るコストの適正化が図られているか	5	0.2	1	
	S L A	障害対応や復旧策実施について、サービスレベル目標を達成するものとなっているか。	5	0.2	1	
	教育・研修	本県担当職員への情報共有の内容、手法、必要ドキュメントの整備等、担当職員へのサポート内容は適切か。	5	0.4	2	
契約期間終了後の対応	契約終了後、継続してサービス契約を維持する場合の、課題、メリットおよび経費の変遷等について記載されているか。	5	0.2	1	25	
	契約終了後、他社サービスへ移行する際に想定されるサポート内容、期間、コスト、留意点等について記載されているか。	5	0.2	1		
価格		<p>価格点は、入札価格を予定価格で除して得た値を1から減じて得た値に入札価格に対する得点配分を乗じて、小数点第三位以下を切り捨てたものとする。ただし、入札参加者の入札価格が、県の予定価格を上回った場合は、落札者とししない。</p> <p>【計算式：（価格に対する配分得点）×（1－入札価格／予定価格）】</p>				
合計						100

※小数点は第1位までで判断（第2位以下は切り捨て）する。